# 地域安全ニュース かみ

香美地区地域安全協会
（南国警察署香美警察庁舎内）
☎52－0110 FAX 53－1855

No.163

## 不審者にご注意ください！

今年１月から６月までの不審者情報は１５６件で、中でも小学生が狙われる件数が一番多く、６９件ありました。発生時間帯、発生時場所としては、登下校中の路上での発生が７割以上を占めており、１０月に入り日暮れが早くなってきましたので、地域の皆さんには引き続き見守り活動のご協力をお願いいたします。

| 不審者情報件数 | |
|---|---|
| １月 | ２１件 |
| ２月 | １６件 |
| ３月 | ２３件 |
| ４月 | ３２件 |
| ５月 | ２７件 |
| ６月 | ３７件 |
| 合計 | １５６件 |

| ６月の不審者情報内訳 | |
|---|---|
| 声かけ | １１件 |
| つきまとい等 | ９件 |
| 待ち伏せ等 | １件 |
| 誘い込み | ０件 |
| 卑わいな言動 | ２件 |
| 露出 | ２件 |
| 徘徊 | ０件 |
| 盗撮 | ３件 |
| のぞき見 | ０件 |
| その他 | ９件 |

### 全国地域安全運動期間
### １０月１１日（金）～２０日（日）

防犯に対する県民の意識と理解を深めることを目的として、今年も全国地域安全運動が実施されます。日頃の防犯意識を再確認するとともに、できることから防犯対策をしましょう。

### 誘拐されないための４つのお約束

①出かけるときには、家族に行き先を伝える
②一人では遊ばない
③知らない人には、ついていかない
④怖いときには大きな声を出して逃げる

## 令和かわら版

南国警察署交通課
高齢者アドバイザー　坂本扶左
☎52－0110（香美警察庁舎）

**飲酒運転なぜ危険？**
飲酒は安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などを低下させ、交通事故に直結する危険性を高めます。

**二日酔いでまだ酒臭い。飲酒運転になるの？**
飲酒の翌日の運転でも、酒気を帯びていることが認められれば飲酒運転になります。

**酒気帯び運転したら運転免許はどうなるの？**
飲酒運転などの悪質違反の行政処分が強化されました。酒気帯び運転でも免許取り消しとなる場合があります。

**自分も同罪？**
飲酒運転の同乗者、車や酒類の提供者などは、『周辺三罪』と呼ばれ飲酒運転をした本人と同等の罪に問われます。

**ストップ・ザ 飲酒運転！**

**四（し）ない運動**
1. 運転をするなら酒を飲まない
2. 酒を飲んだら運転しない
3. 運転する人に酒をすすめない
4. 酒を飲んだ人に運転をさせない

飲酒運転『四（し）ない運動』を、家庭や職場、地域に広め飲酒運転をなくしましょう。



# 香美市文芸 風の流れ

### ◇一般投稿作品◇
岡崎桜雲　選

凶作の三年を祖母の語り継ぎ　森本　幸美
鰯雲祖母のぬくもりとこしへに　山﨑　貴子
高原に見え隠れする子牛かな　五百蔵利美
放水のサイレン響き梅雨続く　秋山　英身
五月雨るる古民家喫茶賑わいて　大場比奈子
欲も得もありませんこの猛暑では　岡本　初美
雨やみし蚕の眠る昼下がり　秋　星
家事励む母の顔には玉の汗　吉川　恵
旅ごころ育て車窓の麦の秋　東　月
秋立つや雲の織りなす天井絵　中村　紫乃
木霊してダム湖祭りの揚花火　山﨑　雅也
甲子園土蹴らし打ち夏果つる　前田　裕子
梅漬けをせよとばかりに紫蘇が伸ぶ　畠山　千江
デイの日は心はずみて梅雨晴れ間　荒木　景子
ちゅるちゅると蒟蒻玉を操りぬ　山﨑　寿美
抜け殻を掴む君の背シャオの鳴く　原　茂

### ◆かがみ野俳句会◆

翠嵐の風曳き寄せて軒風鈴　古川　信子
敗戦日涙し友は宅老所　利根　弘子
炎天を歩むムンクの顔になる　山﨑　鈴子
百歳の大往生や桜桃忌　坂元　道子
鮎並べ塩打ち振るや藻の香り　佐竹　洋子

### ◆美良布俳句会◆

老いぼれて日焼顔なる無精髭　岡本かほる
空蝉のしっかと庭の松抱き　明石ゆきゑ
送火や日々遠くなる逝きし人　北村　幸子
大阿蘇の遠見ヶ鼻碑秋つばめ　甲藤　卓雄
湯上がりに元気をもらふ秋団扇　北村　里子
たくましき日焼の腕時計痕　小野川順子
休み明け「行ってきます」と日焼顔　前田　芳子
鹿の子百合行き交ふ人を見下せり　中内ゆかり
盛夏なり森もひっそり息ひそめ　高田　米子
薬そろへ台風ニュース聞きをりぬ　竹内　ろ草

### ◆かほく俳句会◆

叱らるる母の欲しきや盆用意　乾　真紀子
天象の定まりしかな天の川　池内世理子
公園の遊具動かぬ極暑かな　奥宮かなえ
訪へば留守自づと弾くほうせん花　黒岩千英子
魂迎へ灯明に顔照らさるる　久保内鏡子
開戦も敗戦も又朕の命　小松　隆之
夏草を掻き分け探す境石　小松　昇
裏山に入道雲のぬっと出る　野村　里史
鐘の鳴る平和公園蝉しぐれ　津田吾燈人
蟷撃つ今日の力を使ひきり　前田　欣一
草刈の音の途絶えし村の夏　前田　智
里史さんの惜しまぬ汗や峡の句座　間崎　和代
自分史の原点ここに終戦日　宮崎ただし
心して使ふ水あり八月来　森本　之子
夏の夜の星を眺めて彷徨ひぬ　山中　節子
夕虹に出会ひて帰路の童心に　山中　明石
姥百合や畑捨て切れず通い来る　宗石　愛喜
眼に涼し溝の緋目高よく動く　山崎かずみ

### ◆土佐山田町俳句会◆

呉服屋の老舗の屋号大文字　明石　韮生
ひもろぎの木洩れ日匂ふ晩夏光　大畠　新草
ネクタイをゆるゆるほどくビアホール　西内　道彦
透明な傘を忘れた街晩夏　前田美智子
婆寄りて「出家」の話白芙蓉　安丸　槙子
台風来物置になる狭き土間　笹岡　英世
蔓茘枝煮詰めて苦し恋にがし　樫谷　雅道

### 今月のキラリ
広報委員会

**秋立つや雲の織りなす天井絵**

秋立つは『立秋』。八月八日頃で、まだ猛暑の真っ最中だが、暦の上ではこの日から秋になる。

暑さの残る中にも、日の光に、吹く風に秋の気配が漂い始め、特に夕立の上がった後の真澄の空と白い雲の流れなどは将に掲句の景である。

### 俳句・短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。
▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の１日までに投稿してください。
▼誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

【投稿先】〒782－8501（住所記載不要）総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係　FAX 53・5958